

温州みかん サンビオティック施肥・病害虫防除基準(ドローン用) 案

【Ver.2025.9.20】

月	日	作業内容						注意事項	
		肥料・薬剤名	成分名	目的	カウント	使用方法・使用量(10a)	施用方法		
形態的花芽分化	1月	尿素	46-0-0	樹勢回復 花芽促進		100倍	10L	葉面散布	花芽充実し着果率向上のため、尿素、コーソゴールド、及び海王を葉面散布する。葉が黄色い場合は、マジ鉄200倍を混用する。
		コーソゴールド	0-8-5			100倍			
		海王	海藻エキス			1000倍			
	20	尿素	46-0-0	樹勢回復 花芽促進		100倍	10L	葉面散布	
		コーソゴールド	0-8-5			100倍			
		海王	海藻エキス			1000倍			
花芽充実	2月	尿素	46-0-0	樹勢回復 花芽促進		100倍	10L	葉面散布	花芽充実し着果率向上のため、尿素、コーソゴールド、及び海王を葉面散布する。葉が黄色い場合は、マジ鉄200倍を混用する。
		コーソゴールド	0-8-5			100倍			
		海王	海藻エキス			1000倍			
	20	尿素	46-0-0	樹勢回復 花芽促進		100倍	10L	葉面散布	
		コーソゴールド	0-8-5			100倍			
		海王	海藻エキス			1000倍			
樹液流動	3月	尿素	46-0-0	樹勢回復 花芽充実		100倍	10L	葉面散布	花芽充実し着果率向上のため、尿素、コーソゴールド、及び海王を葉面散布する。葉が黄色い場合は、マジ鉄200倍を混用する。
		コーソゴールド	0-8-5			100倍			
		海王	海藻エキス			1000倍			
	15	尿素	46-0-0	樹勢回復 花芽充実		100倍	10L	葉面散布	
		コーソゴールド	0-8-5			100倍			
		海王	海藻エキス			1000倍			
20	IC ボルドー66D	塩基性硫酸銅	かいよう病	0	2倍 or 4倍	10L or 20L	葉面散布	かいよう病防除は発芽前に実施し、新葉の感染を防止する。マシン油未散布の場合は、かいよう病防除後(20日空ける)、マシン油散布(3月中旬以降)の順に防除実施する。	
	発芽・展開期	4月	デランフロアブル	ジチアノン	そうか病	1	20倍	10L	葉面散布
ダントツ水溶剤			クロチアニジン	アブラムシ、ハモグリ	1	48倍			
本格にがり			ミネラル	緑化促進 花器充実		200倍			
マジ鉄			微量元素			500倍			
15		尿素	46-0-0	緑化促進 花器充実		100倍	10L	葉面散布	
		本格にがり	ミネラル			200倍			
	マジ鉄	微量元素		500倍					
開花期	5月	ナティーボフロアブル	テブコナゾール、トリフロキシストロビン	灰色カビ、そうか病、黒点病	2	32倍	10L	葉面散布	ナティーボフロアブルの効果的な散布時期(満開期～落弁期の間)に散布する。減農薬の場合は、灰色カビ病防除のため開花期～落弁期に、エコショットを数回散布する。(高濃度散布の適用なし。)
		エクシレルSE	シアントラニプロール	スリップス、訪花昆虫	1	100倍			
		本気Ca	Ca8.95 B1.5	生理落果軽減 果実品質向上 緑化促進		100倍			
		マジ鉄	微量元素			500倍			
	25	デランフロアブル	ジチアノン	黒点病、そうか病	1	20倍	10L	葉面散布	
		モベントフロアブル	スピロテトラマト	貝殻、サビダニ、スリップス	1	50、80倍			
	本気Ca	Ca8.95 B1.5	生理落果軽減 果実品質向上 緑化促進		100倍	10L	葉面散布		
	マジ鉄	微量元素			500倍				
生理落果	6月	ジマンダイセン水和剤	マンネブ75%	黒点病	1	10倍	8L	葉面散布	ジマンダイセンは、降雨150～200mlで残効が弱くなるので降雨計を設置して観察する。アピオンEを添加すると耐雨性が高まるが、ドローンの液滴サイズは大きくなる傾向があるため、かなり薄く使用するか、液滴サイズの設定はより小さくする。6～9月はゴマダラカミキリムシに常時注意する。リスクの高い園地では、モスピラン顆粒水溶剤の高濃度(200～400倍)主幹株元散布を実施する。減農薬園では、カミキリムシにはバイオリサカミキリの使用も良い。ハダニの発生が著しい場合は、ダニコングフロアブル(24倍)を混用する。ダニコングフロアブルは、天敵昆虫に優しい。
		アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリト	スリップス、ゴマダラカミキリ	1	40、80倍			
		本気Ca	Ca8.95 B1.5	生理落果軽減 果実品質向上 緑化促進		100倍			
		マジ鉄	微量元素			500倍			
	25	本気Ca	Ca8.95 B1.5	生理落果軽減 果実品質向上 緑化促進		100倍	10L	葉面散布	
		マジ鉄	微量元素			500倍			
	海王	海藻エキス		1000倍					
液胞発達	6月	ジマンダイセン水和剤	マンネブ75%	黒点病	1	10倍	8L	葉面散布	カイガラムシ類が見られる場合は、コルト顆粒水和剤(40倍)を混用する。コルト顆粒水和剤は、アブラムシのみの適用であるが、カイガラムシ類もついでに死んでくれることが期待でき、また天敵への影響も少ない。チャノホコリダニが多い場合は、ダニゲッターフロアブル(24倍)を混用。イーオスは乾燥、高温に対するストレス耐性を向上させる。樹勢が低下している場合や、肥大が遅い場合は尿素100倍を加用する。
		ミネクトエクストラSC	シアントラニプロール、ルフェスロン	ゴマダラカミキリ、ハモグリ、スリップス	2	160倍			
		コーソゴールド	0-8-5	果実品質向上		200倍			
	20	本気Ca	Ca8.95 B1.5	果実品質向上 光合成向上		100倍	10L	葉面散布	
		マジ鉄	微量元素			500倍			
	海王	海藻エキス		1000倍					
	イーオス	酢酸15%		100倍					
果実肥大	8月	ジマンダイセン水和剤	マンネブ75%	黒点病	1	10倍	8L	葉面散布	ゴマダラカミキリが多い園地では、ミネクトエクストラSC(160倍)または、アクセルフロアブル(12倍)を混用する。ミネクトエクストラSCの方が、天敵に優しい。樹勢が低下している場合や、肥大が遅い場合は尿素100倍を加用する。
		本気Ca	Ca8.95 B1.5	果実品質向上		100倍			
	20	ジマンダイセン水和剤	マンネブ75%	黒点病	1	10倍	8L	葉面散布	
		モベントフロアブル	スピロテトラマト	カイガラ、サビダニ、チャノホコリダニ、スリップス	1	50倍			
	本気Ca	Ca8.95 B1.5	果実品質向上		100倍	8L	葉面散布		

果実肥大最盛期	9月	1	ナティーボフロアブル	テブコナゾール、トリフロキシストロビン	そうか病、黒点病、貯蔵病害	2	32倍	10L	葉面散布	8月下旬～9月上旬に散布。雨が多い場合は、黒点病防除も。ジマンダイセン4回以降は、デランフロアブル(3回まで、収穫前30日前まで)、またはナティーボフロアブル(3回まで、収穫前日まで)を使用する。後期黒点まで注意する。暑さが和らぎ、ダニ類、スリップス、カイガラムシ、カメムシ、ゴマダラカミキリなど、害虫防除の重要時期。肥大が悪い場合は、尿素100倍希釈を混用。
			ダントツ水溶剤	クロチアニジン	スリップス、カメムシ、ゴマダラカミキリ、カイガラ	1	48倍			
			ダニゲッターフロアブル	スピロメシフェン	サビダニ、ハダニ、アザミウマ、カメムシ	1	30倍			
			本気Ca	Ca8.95 B1.5	果実品質向上		100倍			
	15	本格にがり	ミネラル	果実品質向上 食味向上		200倍				
		イーオス	酢酸15%		100倍					
		海王	海藻エキス		1000倍					

生理的花芽分化後期	10月	1	ナティーボフロアブル	テブコナゾール、トリフロキシストロビン	そうか病、黒点病、貯蔵病害	2	32倍	10L	葉面散布	デランフロアブル(3回まで、収穫前30日前まで)、ナティーボフロアブル(3回まで、収穫前日まで)の規定に注意。果皮の着色に伴って、液肥はやや薄めに使用する。収穫2週間前には、海王は3000倍希釈以上、本気Caは500倍希釈以上とする。(汚れ防止のため。)
			アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド	カメムシ、ハモグリ	1	40倍			
			コーソゴールド	0-8-5	果実品質向上		200倍			
	20	本格にがり	ミネラル	果実品質向上 食味向上		200倍				
		イーオス	酢酸15%		100倍					
		海王	海藻エキス		1000倍					

根の伸長後期	11月	15	本格にがり	ミネラル	腐敗防止 果実品質向上		200倍	10L	葉面散布	汚れ防止のため、本気Caではなく、本格にがりとイーオスでカルシウム、マグネシウムを効かせる。マジ鉄と海王は着色促進。
			イーオス	酢酸15%		100倍				
			マジ鉄	微量元素		500倍				
			海王	海藻エキス		1000倍				
	15	ベフトップジンフロアブル	イミダクロプリド・チオファネートメチル	腐敗防止	2	25倍				
		本格にがり	ミネラル	腐敗防止		200倍				
		イーオス	酢酸15%	果実品質向上		500倍				
15	マジ鉄	微量元素	着色促進		500倍					
	海王	海藻エキス		1000倍						

樹勢回復	12月	1	尿素	46-0-0	樹勢回復 花芽分化促進		100倍	10L	葉面散布	樹勢回復対策。尿素、マジ鉄で、葉色の回復と花芽分化促進。本格にがりは、マグネシウムの供給と、低温耐性を高める。冬季低温の地域では、これにイーオス100倍を混用しても良い。
			本格にがり	ミネラル		200倍				
			マジ鉄	微量元素		500倍				
	15	尿素	46-0-0	樹勢回復 花芽分化促進		100倍				
		本格にがり	ミネラル		200倍					
		マジ鉄	微量元素		500倍					

※九州地区、早生(11/20収穫)を基準とした防除暦です。品種や地域によって、時期は勘案してください。

※固形肥料の施肥や、液肥等の灌水作業の施肥設計については、サンビオティック「温州みかん・中晩柑栽培マニュアル」をご参照ください。

※あくまでもこの基準は計画提案であり、薬害等の有無について十分な試験結果に基づくものではありません。弊社では散布結果に一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

※天候不順、天災や、害虫の異常発生など大きな被害が出そうな場合、手散布を実施するなど臨機応変に対応してください。

<ポイント>

- ・この栽培暦は、ドローンによる防除や、液肥の葉面散布を体系化したものです。
- ・手散布やSS散布と比較して、ドローンによる液肥の葉面散布効果は劣ります。あくまでも、追加的な栄養補充であり、基本は土作りにより対策することが原則です。
- ・ドローンの場合は、散布量が少ないため、比較的葉面散布効果が上がるとされる微量元素やカルシウムを中心に液肥を設計しています。
- ・**農薬と液肥の混用事例については、まだ試験が不足しているため慎重に行ってください。**
- ・ドローンにより葉の裏面や内部まで薬剤が付着するために、透かし剪定を行い、また密植園地では間伐して独立樹に整えます。その方が受光状態が改善し、全体として収量も向上します。

2025年9月20日

Sunbiotic
農業資材のサンビオティック

株式会社大地のいのち
長崎県西海市西彼町中山郷1968-2